

各 位

一般社団法人日本環境アセスメント協会
セミナー委員会委員長 今関 哲夫

第77回 環境システムシンポジウム

～ (一社) 日本環境アセスメント協会 令和4年度第2回公開セミナー ～

DX と環境システム

デジタル技術を活用した革新的なサービスの提供や社会課題の解決が様々な分野において進められており、環境システム分野においてもこうしたDX（デジタルトランスフォーメーション）推進の必要性が高まっています。

本セミナーでは、デジタル技術の進展が環境システム分野に与えつつある影響について講演いただくとともに、都市の脱炭素化や自然環境保全等でのDX活用事例やデジタル技術を活用した環境調査の最新事例を共有した後、今後の環境システム分野におけるDX発展の可能性を議論します。

記

- 主催 公益社団法人土木学会（担当：環境システム委員会）
- 共催 一般社団法人日本環境アセスメント協会
- 日時 令和5年1月30日（月） 13:30～16:00
- 会場 オンライン（Zoom ウェビナー）
- 参加費 無料
- 定員 480名

- プログラム（講演題目、発表者は予定です。都合により変更する場合がありますがご了承ください）

13:30～13:35 開会挨拶 土木学会環境システム委員会

13:35～13:45 環境DX最前線～研究討論会での議論もふまえ～

松井 孝典（大阪大学大学院 工学研究科 環境エネルギー工学専攻 助教）

13:45～14:05 OECMと自然共生サイト、生物多様性の見える化について

小林 誠（環境省 自然環境局 自然環境計画課 課長補佐）

14:05～14:20 小田原市におけるデジタル技術を活用した脱炭素施策

山口 一哉（小田原市 環境部 ゼロカーボン推進課 課長）

14:20～14:35 3次元川づくりと河川環境の定量評価

中村 圭吾（(公財)リバーフロント研究所 主席研究員）

14:35～14:50 ブロックチェーンを活用した建設サプライチェーン CO2 排出量の把握～コンクリートを事例に

北田 健介 (鹿島建設株式会社 環境本部 グリーンインフラ&コンストラクショングループ 課長)

14:50～14:55 (休憩)

14:55～15:55 総合討議

15:55～16:00 閉会挨拶 日本環境アセスメント協会 セミナー委員会

●申込方法

日本環境アセスメント協会内申込フォーム (<https://jeas.org/openseminar/>) よりお申し込み下さい。開催日までに、申込完了メールとともに参加方法に関する URL をお送りしますので必ず確認ください。

●参加方法

当日は研修開始 30 分前の 13:00 より受付を開始します。

Zoom アプリのダウンロードの必要はありません。ブラウザからご参加になれます。

Zoom ウェビナーへの参加は、お送りした参加 URL, PWD によりログインします。参加 URL にログイン後、「メールアドレス」と「参加番号&参加者氏名」を入力してください。ご自宅等からアクセスされる場合、申込時のアドレスでなくても結構です。しかし、参加者一名につき 1 台の PC からしか参加できません。(同じ参加番号・参加者氏名で同時に複数台の PC からのアクセスはご遠慮ください) 運営に支障をきたす恐れもありますので、必ずルールを守っていただきますようお願いいたします。

●総合討議について

講演のあと、講師へのご質問時間として 60 分間を予定しております。

質問のある方は、講義の途中からで構いませんので、画面から Q&A 機能を使って文字で入力してください。(Chat 機能は使いません) 運営者をご質問事項をとりまとめた上でピックアップして先生にお伝えし、(音声で)お答えします。時間の関係ですべてのご質問に回答できない可能性がありますこと、あらかじめご了承ください。

●申込締切

令和 5 年 1 月 26 日 (木) 17:00 まで

●講演内容の問合せ：株式会社エクス都市研究所 環境政策研究本部 環境リスク管理チーム

山口 直久 E-mail: yamaguchi@exri.co.jp

●CPD

当セミナーは、建設系 CPD 協議会、JEAS-CPD 制度の認定プログラムです。

CPD の取得には終了後受講者アンケートに回答してください。今後の研修運営の参考とさせていただきますのでご協力をお願いいたします。研修後 1 週間受付けます。